

## 令和6年度 びわこ支部 支部総会・研修会開催要項

### ～ 大河ドラマ「光る君へ」の世界へ いざない ～

- ・・・ 創造と想像の翼をはためかせた女性 紫式部。千年の時を超えるベストセラー『源氏物語』に思いを馳せ ・・・

日 時 令和6年（2024年）10月5日（土） 10:30～

**研修概要** 本支部は、「湖国しがの歴史・文化を尋ねて・・・」をコンセプトに、毎回滋賀県内の文化・歴史・自然などを訪れ、研鑽を深めています。

今回は、今年のNHK大河ドラマの主人公、平安時代中期の文学者である「紫式部」に対する造詣を深めます。

式部が書き上げた世界最古の長編小説とも称される、『源氏物語』に注目が集まっています。その構想が生まれた場所と伝わるのが、滋賀県大津市にある石山寺です。



石山寺（東大門）

その石山寺を訪れ、平安文学に浸るとともに、その門前で定期的に青空講談を上演されている湖国の講談師 旭堂 南風 氏 をお迎えし、紫式部を題材にしたオリジナルの講談の上演もあります。

さらに、屋形船を貸し切り、湖上で南湖や瀬田川の自然を満喫しながら、懇親会をもちます。また、越前守となった父に同行し都を出た紫式部が越前へ渡るとき、湖上を北上したといわれています。その時の、情景も少しは味わっていただけるものと思います。

会 費 : 6,000円（同伴者、学生は無料）

日 程 （予定）

- 10:30 JR 琵琶湖線「石山駅」集合（集合場所：下図参照）  
10:30 滋賀県「青年会館」へ移動（京阪石山坂本線 唐橋駅徒歩5分）  
11:00 支部総会  
11:20 講 談 「旭堂 南風 氏」 オリジナルの講談  
演題：「紫式部」を題材にした 『源氏供養 紫の想い』  
12:00 屋形船にて 南湖・瀬田川周遊、懇親会（船上）  
14:00 《石山寺へ移動 京阪 唐橋駅 → 京阪 石山寺駅》  
15:00 石山寺拝観・・・ ボランティアガイドによる解説  
16:00 終了・解散

申込み 9月20日(金)までに下記(1)または(2)へ

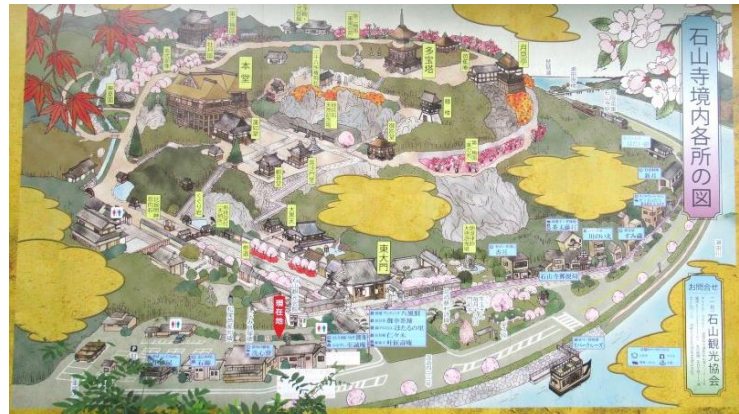
(1) 友電会事務局 : E-mail : info@yudenkai.or.jp  
Fax : 072- 824- 1197

(2) びわこ支部 : 堀江 健二郎 E-mail : horieken2525@gmail.com

※ 申込者(友電会員)氏名、卒業学部・学科・卒業期、連絡先(電話、MAIL等)  
同伴者がある場合はその氏名 その他必要事項(食物アレルギー)をお知らせ  
ください。

## その他

- (1) 屋形船は、気象条件により出航不能の場合もあります。その時、懇親会は屋内開催となります。
- (2) 「石山寺」は、西国三十三所第十三番札所です。御朱印を希望される方は、御朱印帳をご持参ください。
- (3) 石山寺境内は、上り石段、上り坂が多数あります。足に自信のない方は、門前の茶店などでもお楽しみいただけます。(普通に屋外で徒歩ができれば大丈夫です。)
- (4) 支部総会・講談上演会場(青年会館)から石山寺への移動は、京阪電車(1区間)を利用します。参加の皆様には「京阪電車 びわ湖1日観光チケット」(当日【乗り降り自由】《御陵駅～びわ湖浜大津駅、石山寺駅～坂本比叡山口駅 間》)を配付いたします。
- (5) 屋形船の乗船定員は十分確保していますが、定員を超過した場合は、一部の方は別メニューとなる場合がありますのでご容赦ください。



東大門手前(「現在地」の位置)にある「石山寺境内各所の図」

### 集合場所

- 2024年10月5日(土) 10:30-
- JR石山駅 (JR 琵琶湖線)  
改札を出て、そのまま右へ(南出口《京阪電車》方面へ)直進←



大河ドラマ

# 光る君へ

大河ドラマ「光る君へ」

躍動せよ！平安の女たち男たち！ 創造と想像の翼をはためかせた女性 紫式部

## 2024年 大河ドラマ「光る君へ」

主人公は紫式部、千年の時を超えるベストセラー

「源氏物語」を書き上げた女性。

光源氏＝光る君のストーリーの原動力は  
秘めた情熱とたぐいまれな想像力、そして

一人の男性・藤原道長への想い。

変わりゆく世を、変わらぬ愛を胸に懸命  
に生きた女性の物語です。

〈NHK ホームページより〉

